

**タケシールC4-NAT工法**

**立上り工法**

工 程	使 用 材 料	使 用 量	方 法	作 業 間 隔
下地処理			下地を洗浄し、十分に乾燥 必要に応じ、カチオンフィラーにて下地調整	
プライマー塗布 1回目	タケシールE-500プライマー タケシールNo.100シンナー	0.2kg/m <sup>2</sup> 0.1kg/m <sup>2</sup>	タケシールE-500プライマーのA液とB液を1:4 の重量比で混合し、更にタケシールNo.100 シンナーで30%希釈した塗布液をローラー・刷 毛で塗布	1時間以上 3日以内
プライマー塗布 2回目	タケシールE-500プライマー	0.3kg/m <sup>2</sup>	タケシールE-500プライマーのA液とB液を1:4 の重量比で混合した塗布液をローラー・刷 毛で塗布	3時間以上 3日以内
補強布貼り	タケシール1液NEO たれ止めM	0.5kg/m <sup>2</sup>	タケシール1液NEOにたれ止めMを 混合した塗布液をコテ・ヘラ等で塗布	直ちに
	補強クロス 1m巾	1.1m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>	シワがよらないように補強クロスを貼り 付け	直ちに
ウレタン防水材料 塗布1回目	タケシール1液NEO たれ止めM	1.3kg/m <sup>2</sup>	タケシール1液NEOにたれ止めMを 混合した塗布液をコテ・ヘラ等で塗布	24時間以上 3日以内
ウレタン防水材料 塗布2回目	タケシール1液NEO たれ止めM	1.0kg/m <sup>2</sup>	タケシール1液NEOにたれ止めMを 混合した塗布液をコテ・ヘラ等で塗布	24時間以上 3日以内
トップコート塗布	タケシールSストップ	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup>	タケシールSストップのA液とB液を1:10 の重量比で混合した塗布液をローラー・ 刷毛等で塗布	養生時間 24時間以上
設 計 膜 厚		2.0mm		

※作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

※タケシールE-500プライマーに替えて、タケシールAE-211プライマーを使用してもよい

※タケシール1液NEOに対するたれ止めM添加量の目安は下表の通り

季節	たれ止めM添加量	18kg 缶の場合	10kg 缶の場合
夏期	5%	900g	500g
冬期	3%	540g	300g

